

愛光園地域居住サポートセンター/あったか生活支援センター
地域連携推進会議 議事録

開催日時	令和6年12月10日 10:00~11:25	場所	なないろの家1
参加者	社会福祉法人翌檜 サービス管理責任者 ヘルパーステーション絆 サービス提供責任者2名 司法書士法人鈴木事務所 成年後見人 知多地域障害者生活支援センターらいふ 相談員 東浦町役場障がい支援課 愛光園地域居住サポートセンター サービス管理責任者 管理者		
議事	<ol style="list-style-type: none"> 1. あいさつ 2. 自己紹介 3. 地域連携推進会議の目的の確認 <ul style="list-style-type: none"> ・資料に基づき閉鎖的になる恐れがある共同生活援助に、地域の関係者を含む外部の目を定期的に入れることで、事業運営の透明性を高め、質の確保につなげることを確認した。 4. 事業所の概要説明 <ul style="list-style-type: none"> ・資料に基づき社会福祉法人愛光園が行っている事業と事業所の各グループホーム・ご利用者の状態像・職員について説明した。 →拠点が多くある中での情報共有の方法、週末帰省できない方の対応、高齢化が進むご利用者の要介護認定の状況についての質問があった。 5. 事故・ヒヤリハット/苦情等の報告 <ul style="list-style-type: none"> ・資料に基づき事故の傾向（薬に関する事故・皮下出血の発見が多い）の報告、ヒヤリハット（今年度から取り組み始めた共有シートとその周知について）、意見要望で取り扱ったものの報告を行った。 →記録を残すことが非常に価値があるということ、ICT化も必要だが電子化することでのデメリットもあること、報告書類の提出までの流れ、報告のホームごとによるムラについて、意見要望については、支援で困りごとがあるときの相談できる仕組みについて、質問・ご意見をいただいた。 6. その他【各構成員からの感想をいただいた】 <ul style="list-style-type: none"> ・ヘルパーなどの外部事業所との情報の共有について ・世話人同士の情報交換や交流について ・ご利用者への伝え方についての困りごとについて ・この会議の構成員の人選について 		
その他	各ホームの日常の様子はスライドショーを見ていただいた		

記録作成：小野嘉久